

北上川バレープロジェクト構成市町における産業分野・生活分野への先端技術活用等の取組【岩手町】

■取組名

(※取組名を記入ください)

岩手町スマート農業研究会

■分野

産業分野

生活分野

(※取組の分野について、いずれかを○で囲ってください)

■目的

(※取組の目的を記入ください)

- ・農業を巡る高齢化や新規就農者の不足等の状況下において、農業の競争力を強化する。
- ・農業の魅力化、環境整備、省力化・情報化を進める。
- ・農業における超省力化や高品質生産を可能にする。

■成果

(※取組成果について、可能な限り数値を用いて記入ください)

- ・設立当時の会員数14名が19名に拡大。(5か月間)
→会員増により情報が多様、岩手町の農業における競争力の強化につながる。
- ・30～40代の若手農業者が会員となっている。
→農業に携わる年代の多様化につながる。

■内容・特徴

(※取組の具体的な内容及び特徴的な点を記入ください)

- ・会員間の情報交換→会員間の交流促進、情報の共有化
- ・研究会加入と活動PR→加入促進PR、スマート農業の普及促進に係る活動PR
- ・各種研修への参加→先進事例の研修
- ・農業者と技術提案者とのマッチミーティング→農業者と技術提案者(機械メーカー等)が直接対話する場を設ける。
- ・スマート農業機材等の維持運用管理
→空撮用マルチローター、アシストスーツ他
- ・スマート農業推進事業費補助金(町単独補助)令和3年度より 内容:総事業費の1/2補助(上限100万円)



(ドローンによる農薬散布)